

## ■光受動部品標準化部会

### 概要

大容量伝送を実現するために、多種多様な光部品が開発され、数多く利用されている。このような状況のもとで、光部品の標準化は、関連技術の発達と光部品の効率的な利用拡大のためにますます重要度を増している。光部品に関するJIS素案作成を中心とした標準化の調査研究を進めることを目的に、1981（昭和56）年度から光伝送用部品専門委員会が設けられた。この委員会の活動は、1986（昭和61）年度からは光部品専門委員会に、1989（平成元）年度からは5ヶ年計画で発足した光部品標準化委員会に引き継がれた。さらに、標準化のいっそうの推進を図るために、1994（平成6）年度から光部品標準化委員会が光能動部品標準化委員会と光受動部品標準化委員会に分かれて活動することになった。さらに、2014（平成26）年度からは、光受動部品標準化部会と名称を変更して活動している。これらの部会（委員会）の活動成果として、2024（令和6）年3月末時点で光受動部品について58件のJISが制定されている。

光受動部品標準化部会では、光受動部品の新規JIS案（制定JIS原案）及び既制定の改正JIS案（改正JIS原案）の作成、光受動部品の試験法・測定法及びJIS性能標準に関する調査・検討、国際的な標準化の動向調査などを行っている。2023年度は、3つのワーキンググループ（WG）を編成し、標準化活動を行った。主な活動結果を以下に示す。

### 部会開催予定(2024年度)

回	日程	曜	時間	会議形式
第1回	2024/5/20	月	14:00～17:00	online
第2回	2024/7/22	月	14:00～17:00	hybrid
第3回	2024/9/18	水	14:00～17:00	online
第4回	2024/11/26	火	14:00～17:00	hybrid
第5回	2025/1/22	水	14:00～17:00	online
第6回	2025/2/19	水	14:00～17:00	hybrid

(順不同)

参加メンバ
独立行政法人日本学術振興会
IGSコンサルティング
沖電気工業株式会社
株式会社白山
上智大学
古河電気工業株式会社
住友電工オプティフロンティア株式会社
株式会社フジクラ
東北学院大学
富士通株式会社
経済産業省
一般財団法人日本規格協会
一般財団法人電気安全環境研究所